



ボランティアだより

No. 181

発行部数 1,500部

発行日 2013年10月

(編集・発行) 社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター
広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階
(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504
(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp



安芸区ボランティアまつり



安芸区で活躍しているボランティアグループが集う「安芸区ボランティアグループ連絡会」では、安芸区民まつりに合わせ、「安芸区ボランティアまつり」を開催します。

是非、ご家族みなさんで遊びに来てください。お待ちしております。

と き 平成25年11月10日(日) 10時~15時
と ころ 安芸区総合福祉センター 3階



~内容~

♥福祉体験コーナー

(手話・点字・要約筆記・車いすの介助と操作・朗読録音)

♥光る紙芝居や大型紙芝居の上演

大型紙芝居: ボランティア研修室 ① 10:30~

② 14:00~

手話・要約筆記あり

♥フリーマーケット

♥とんぐり人形づくり

♥スタンプラリー



おまつりのお手伝いボランティア募集



お願いしたい活動

- ①受付 (パンフレットの配布、スタンプラリーの景品引き換えなど)
- ②ボランティアの木 (メッセージ記入のお手伝い)
- ③とんぐり人形づくり (人形づくりの補助)
- ④スタンプラリーのスタンプ係

時間: 9:30~12:00

12:00~15:00 (午前、午後いずれかのみでも可)

募集締切

10月29日(火)



あきくボランティアまつりを
一緒に盛り上げていきましょう!!

<問合せ先> 安芸区ボランティアセンター TEL: 821-2503 / FAX: 821-2504

第11回ボランティア大学公開講座

「団地問題から考える地域のこれから」



近年、住宅団地の高齢化に伴う生活の困難さについて注目が集まっています。

中国新聞の連載「団地」を担当された記者 門脇正樹さんをお招きし、「団地問題から考える地域のこれから」と題してご講演いただきます。

団地問題をとおして安心して暮らせる地域づくりについて考えてみませんか。

講師 門脇正樹さん（中国新聞記者）

とき 10月22日（火） 10時～12時

ところ 安芸区総合福祉センター3階 大会議室

定員 100名

お問合せ 広島市安芸区社会福祉協議会

入場無料

※手話・要約筆記あり



どなたでもお気軽にご参加ください！



精神保健福祉理解講座

「こころの病気と障害を理解しよう」をテーマに精神保健福祉理解講座を開催します。

ストレス社会といわれる現在、心の不調を訴える人は少なくありません。

心の病気とはどんなものなのか、心の病気を持っておられる方の生活のしづらさとは何か、地域社会の一員として何ができるか、考えてみませんか。

とき 10月31日（木） 14時～16時

ところ 安芸区総合福祉センター3階 大会議室

講演内容 「こころの病気と障害を理解しよう」

講師 地域生活支援センター ふれあい
相談支援専門員（精神保健福祉士） 原田 葉子さん

対象 精神保健福祉に関心のある方 50名

申込み先 広島市安芸区社会福祉協議会



あきくヤングボランティアスクール2013 報告

8月19・20・22日に「あきくヤングボランティアスクール」が開催されました。

高齢者対象のふれあいいきいきサロンに参加し、地域の方と交流したり、サロンについて知識を深めました。



介護予防体操(^o^)



夏野菜たっぷりキーマカレー



1日目：健康づくり畑賀サロンに参加☆

午前中は介護予防体操で体を動かし、昼食はボランティアさん特製「夏野菜たっぷりキーマカレー」をいただきました。午後からは瀬野川・船越地域包括支援センターによる漢字クイズをしました。

参加者の方が話かけてくださり、私達も緊張せずに話をすることができました。

一緒に楽しい時間を過ごすことができました\(^o^)/ありがとうございました。



福祉ってなんだろう??

2日目：サロンについて学習☆

高齢者中心のサロン、子育てサロン、年齢を問わずいろいろな方が利用するサロンなど様々なサロンがあることを知り、地域全体で支え合っていることを学びました。

アイスブレイクでは、椅子とりゲームなどで参加者間の親睦が深まり楽しいひとときを過ごしました。

水谷だヨ！全員集合！！



お茶会をしながら
おしゃべり♪

3日目：水谷ふれあいサロンに参加

1日目より小規模のサロンに参加しました。

小規模だからなのか参加者同士とても仲がよく話はずんでいました。

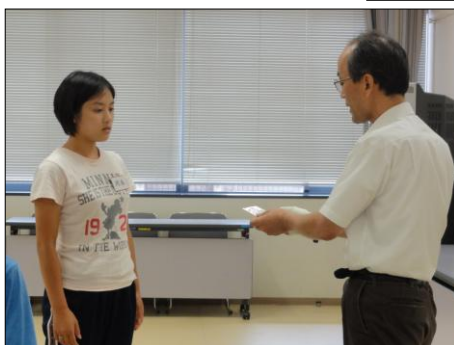
参加者の方から昔話や戦時中の話など普段聞くことができないお話を聞くことができ勉強になりました。

参加者の方が若々しく元気なので私達もパワーをもらうことができました。

今後機会があれば、サロンのボランティアとして参加したいと思いました。



7人ががんばりました\(^o^)/



～修了証授与式～

☆報告書作成者☆
社会福祉士実習生
広島国際大学 野村知宏
広島文化学園大学 小川美月
広島文化学園大学 澤田真帆



安芸区ボランティア
グループの活動を
紹介します。

安芸朗読会

定例場所：中野公民館
定例会日時：毎月第2・4月曜日10:00～12:30（第2月曜日は必要に応じて）
活動内容：視覚障がい者向けテープの作成、配布
児童館、いきいきサロン、高齢者施設等に訪問し、ブラックライト紙芝居や腹話術、歌を歌うなどする。

9月12日（木）ゆめ広場※で安芸朗読会さんがブラックライト紙芝居、腹話術、歌を披露くださいました。
※精神障がい者の社会参加・地域参加の場として、メンバーさんとスタッフが共同企画し、安芸区総合福祉センターで1日を楽しく過ごしています。

～内容～

- ・ブラックライト紙芝居
 - ①アラジンと魔法のランプ
 - ②いたずらきつね
 - ③泥棒学校
- ・紙芝居の合間に
体操、手品（スプーン曲げ他）
- ・腹話術（ケンちゃん）
- ・歌を歌う（鑑賞者は、タンバリン、鈴、カスタネットを鳴らしながら）
 - ①上を向いて歩こう
 - ②365歩のマーチ
 - ③手のひらを太陽に
 - ④青い山脈
 - ⑤高校3年生
 - ⑥ああ人生に涙あり
 - ⑦星影のワルツ



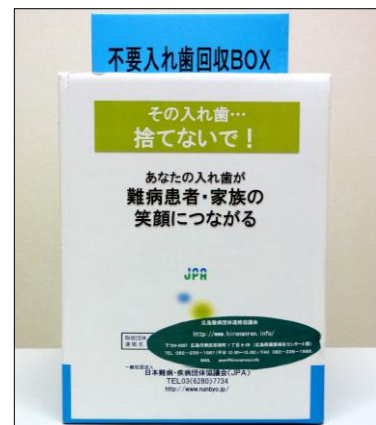
☆ゆめ広場のメンバーさんはとても集中して鑑賞され、大変楽しかったとおっしゃっていました。安芸朗読会のみなさんありがとうございました。

入れ歯リサイクルにご協力ください

一般家庭で使用されていない入れ歯やつめ物などの希少金属を回収し、お金に換え、国内で難病を抱えて生活している患者や家族を支援する活動に使います。また、一部は公益財団法人ユニセフ協会に寄付されます。

※入れ歯以外にクラウン、ブリッジ、インレーなど小さな義歯もお願いします。ただし、金属の付いていない入れ歯は回収できません。

不要入れ歯回収ボックスは安芸区社会福祉協議会事務所の入口横に設置されています。↓



〈お問い合わせ〉

広島難病団体連絡協議会

〒734-0007

広島市南区皆実町1丁目6-29

（広島県健康福祉センター3階）

TEL 082-236-1981

（平日 13:00～15:00）

FAX 082-236-1986

MAIL peer@hironanren.info

<http://www.hironanren.info/>

入れ歯を回収ボックスへ寄付する方法

- ①入れ歯に熱湯をかけて消毒するか、入れ歯洗浄剤で洗浄してください。
- ②ビニール袋などに小さく包み、回収ボックスに投入してください。